



横尾中だより

校訓「自立」 〈学校スローガン No Challenge, No Chance〉

R5. 11. 8
第38号

発行者
長崎市立横尾中学校
校長 小浦 末浩

修学旅行 終わる

全員が集合できるか心配された修学旅行の初日（10/31：火）の朝でしたが、予定よりも10分早く本校を出発することができ、博多からの新幹線にも余裕をもって乗り込むことができました。新幹線では、滑石中学校の修学旅行団ともいっしょの号車になり、迷惑をかけないか、騒ぎ過ぎないかを心配しながら京都駅につきました。京都駅ではタクシーのドライバーさんが既に待機しており、そこからグループに分かれて京都市内の自主研修に出かけました。ホテルにも時間までに全員が無事に到着し、夜も静かに就寝してくれました。

2日目（11/1：水）は、朝から西本願寺の伝統ある美しい建物を見て、その後、子どもたちが一番楽しみにしていたUSJへ。10時30分から17時



過ぎまで十分に楽しめたと思います。そこからフェリーに乗船し、北九州市へ。翌朝（11/2：木）は日本製鉄の見学。初めて高炉等の見学をしましたが、日本の近代化を支えた工場群を見させていただき、感動しました。1つの企業が1つの町を形成しており、関連企業も含めた敷地の広さに驚いたところでした。その後、昼食をとり、無事に学校に帰校することができました。



「何も無い」ということが無いのが修学旅行で、添乗員のサポートや先生方の機転の利いた言動でどうにか2泊3日の修学旅行を終えることができました。2年生の保護者の皆様も我が子と離れて寂しい思いをされたり、どのように過ごしているのか、心配されたりしたことと思います。お約束していたホームページの更新も2日目のフェリーではネッ

トにうまくつながらず、2日目と3日目の配信ができず、申し訳ありませんでした。現在は、3日分の写真も掲載していますのでご覧ください。

なお、旅行中の写真は、腕の良い写真担当者があちこちで撮っておりました。改めて、オザキ写真屋さんからWeb上での販売があり、購入することができますようになります。後日、改めてご案内があると思います。

今週の6日（月）の1時間目に、修学旅行の解団式を行いました。全員が「楽しかった」と回答してくれましたので、いろいろあった修学旅行でしたが、生徒が満足した修学旅行で、良かったなと思っております。

来年度、1年生も関西方面への修学旅行が予定されています。今年度行ってみて、物価も高くなっていること、京都もUSJも人気が高く、どこも人が多く、本当に学習に適した場となっているのか。また、修学旅行費の値上げも検討されています。いろいろな部分で検討が必要になってきています。また、今年、お小遣いについて指導された生徒がおりましたが、これについても検討が必要なようです。

コロナ禍で制限された修学旅行から、今年度は元に戻りましたが、世の中は少しずつ変化していることを感じた3日間となりました。

2学期期末テスト 近づく



来週、11月16日（木）、17日（金）に、2学期の期末テストを行います。十分におわかりのことと思いますが、期末テストとは2学期の成績を決める重要なテストとなります。また、本校生徒の最大の課題である「学力向上」についても、集中して取り組むことができ、頑張った結果が点数という形で出てくる貴重な機会でもあります。部活動も本日がノー部活動デー、明日（11/9）からがテスト前の部活動停止期間となります。3年生は三者面談が今週から始まっております。自分から積極的に学習に取り組んでいる生徒が増えてきていると聞いております。1、2年生も、先輩たちの姿を見習い、家庭学習の充実に取り組んでほしいと思っております。